

小中一貫教育だより

平成28年6月30日 No.27 (小中一貫教育推進だよりから 通算No.61) 十日町市教育委員会学校教育課

つなげて共感し価値付ける

学校教育課 指導管理主事 山岸 一朗



日課の犬の散歩での楽しみの一つが野鳥の鳴き声です。朝散歩をしていると四方から3~4羽のウグイスの声が同時に聞こえてくることもあります。また、名前の分からないいろんな鳥の鳴き声も聞こえてきます。ある日、なんとなく気になる鳴き声が聞こえてきました。スマートホンに録音して動画サイトの鳴き声と聞き比べたり、友人に聞いてもらったりしたら、アカショ

ウビンだということが分かりました。一度覚えたら忘れられない鳴き声です。遠くからかすかに聞こえてきただけでも思わず反応してしまいます。山に行かなくても家の玄関先にいて聞こえてきたこともあります。**自然豊かな土地**に住んでいるのだと実感しました。

アカショウビンの鳴き声といえば「キョロロロ…」ということで、松之山にある「森の学校キョロロ」が思い浮かびます。森の学校の愛称である「キョロロ」はアカショウビンの鳴き声からきていることは皆さんご存知ですね。キョロロには館長さんをはじめ学芸員・研究員等の専門家がいて、子どもたちが出かけて行っても、学校に来てもらっても様々な学習ができるありがたい施設です。十日町市にはキョロロ以外にも、自然観察等のプログラムを持つベルナティオや私たちの理科や生活科等の応援団である理科教育センターなどの素晴らしい施設や専門家がたくさんいらっしゃいます。



アカショウピンのイラスト

今、少子高齢化等による地方衰退の影響もあるのか、郷土愛が一つのキーワードになっています。十日町市の小中一貫教育で目指す子どもの姿は「**ふるさと十日町市を愛し**、自立して社会で生きる子ども」であり、3つの柱のうちの1つが「**郷土を愛する子ども**」です。そこに生まれ育てば、自然と郷土愛は育つのでしょうか?違いますね。その土地のよいところを知らなければ「何にもなくてつまらない所に生まれちゃったなぁ」ということになります。その土地のよさを子どもたちに実感させるにはどうすればよいのでしょうか。たとえば、自然が豊かであるというよさを理解させるには、担当の先生が必死にその土地の自然について調べあげて子どもたちに教えることが考えられます。でも、豊かな自然の中に子どもたちを連れて行き、豊かな自然とその自然のよさを語れる専門家をつなげることがもっと有効なのではないでしょうか。私たち教員のやるべきことは、地域の素材と地域の人材をつなげ、そこから生まれる子どもたちの驚きや気付きに共感し価値付けてやることではないかと思います。私のイメージする小中一貫教育は「つなげて、共感し、価値付ける」です。

十日町市では小中一貫教育本格実施3年目を迎えています。皆さんのイメージしている小中一貫教育を言葉で簡単に表したら何になるのでしょう。

学習指導班より

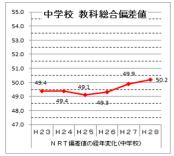
■学力向上(H28NRT検査より)

全国標準学力検査(NRT)の推移を見ると、小学校の教科総合偏差値は、偏差値52~53と50以上を安定して維持しています。

中学校教科総合偏差値は、年を追うごと に徐々に向上してきており、今年度は偏差 値50.2に達しました。

この向上の要因の一つとして、中学校で





は各教科担当間の授業改善の連携が進み、全校体制による学力向上の取組が浸透してきた成果であることが伺えます。

■ふるさと信濃川教室



ふるさと十日町市のシンボルの一つである大河「信濃川」を舞台に、「ふるさと信濃川教室」を昨年に引き続き実施します。この教室では、「ラフティング」という体験学習を中心に、信濃川に関する知識を身に付けるとともに、川の楽しさに触れる体験を通して、「ふるさと十日町市」を愛し誇りに思う心を醸成していきます。

今年度は6月28日(火)の川治小学校5年生の活動を皮切りに、市内17か校の5年生を対象に実施していきます。【左写真】

生徒指導班より

■不登校対策研修会 【右写真】

6月22日(水)、市内全小中学校担当者及び関係者46人が

一堂に会し、平成28年度第1回不登校対策研修会を実施しました。

十日町市は、不登校児童生徒数及び発生率が高い状態で推移してきたところでありますが、小中の連携強化、情報交換、関係機関との連携等のこれまでの多様な取組で「新たな不登校が少なくなった」、「欠席に関わる日数」が減った等の成果が少しずつ見えてきました。しかし、依然として発生率は高い状況にあり、これからもさらに力をいれて取り組んでいく必要があります。

今回は、全小中学校の「年度またぎ=H27~H28の対応」を持ち寄り、3中学校区からの取組事例の発表をしました。その後、講師の新潟大学教育学部 神村栄一教授よりお話をいただきました。その指導のポイントをいくつか載せます。

- ●どれだけ「本人の元々の資質」「家庭・生育環境に リスク」が多い子であっても、不登校その傾向に陥る からには、学校の中に本人にとっての「棘」がある。 それを早めに察知し、可能な対処をとる。
- ●粛々と、学校への段階的接近から進める。スモールス テップが大原則だが、エネルギーが高まってきたところ で一気に進むこともあることを知っておく。
- ●学力保障策を常にセットで考える。学校・教室・集団 が苦手という子どもでも、「分かる、解ける」ようにな る感動は大きい。

●家族を変える、家族を変えないと、という発想 は、教職員の側に手詰まり感を高める。学校で、 教職員でできることに目を向ける。もちろんここ

には家族との連携作業も含まれる。

●学校あるいは学校を象徴するものへの接近のためには、あらゆるツールを活用する。まずは家庭訪問とその連絡となるが、「節度あるあつかましさ」が求められる。

別室登校を「徳俵として」、「踏み台として」 積極的に活用する。



■中学校区の取組紹介(6月~7月)

	との取組紹介(6月~7月)	## 0 0 5 # =
中学校区名	平成28年度6月の取組	平成28年度7月の予定
拡大中学校区	■6月22日(水)~24日(金)あいさつ運動	□7月5日(火)~7日(木)
	第2回目のあいさつ運動を学校の校門ではな	第3回あいさつ運動 中学校3年
	く、小学校近隣の街頭で行いました。中学生は	生参加。各小学校校門前で実施
	2年生が参加しました。(のとやさん前、みよ	
	し園新座前、元中条農協前)	
では、「中条小校区」	【東小校区】 【十日町小校区】	
南中学校区	■6月10日(金)学区教職員協議会	□ 7月4日(月)生徒指導班情報交換
	南中学校の授業公開・参観、小中一貫班会議、	中学校1年生の授業参観、及び情報
OUDRAU CO RE	全体会を行いました。	文換
A SEPTIMENT OF SEP	■ 6月10日(金) 学区教職員・PTA懇親会	
	この会で、小中一貫教育の概要説明をしました。	川治小学校「算数」
【あいさつ運動】	■ 6 月 13(月)、14(火)、15(水)、20(月)、22(水)、28(火)	□ 7月15日(金)情報モラル講演会
(のいじ) 建新』	小中あいさつ運動	「メディア接触コントロール」
	中学校生徒会役員が、あいさつ運動を各小学校	情報処理推進機構 奥田美幸講師
	前で行いました。	□7月中
	■ 6月 16日 (木) 1日異校種体験研修	ロ・召 T 「南中学校区一貫だより」の発行
	南中学校平野教諭→西小学校	「用年子仪区 負により」の先行
【異校種体験】	南中学校刊封教諭→川治小学校 南中学校河井教諭→川治小学校	
吉田中学校区	■6月9日(木)吉田地区PTA連絡協議会;イン	□6月27日(日)~7月1日(余)
	ターネット使用点検表活用状況の成果を分析し	『パワーアップウィーク』
	協議しました。	~めざせ生活リズムの達人~
	■ 6月10日(金) 小中陸上交流会	□ 7月8日(金)第1回漢字検定
	※この活動の児童の感想をp5に載せました。	小中合同で実施します。初めての試
【小中陸上交流会】	■6月27(月)~28(火)あいさつ運動	みです。
【小中陸工文加云】	中学1年生が各小学校で挨拶運動を行う。	か く y 。
	■6月29日(水)小小交流あいさつ運動	
P THE NAME OF THE PARTY OF THE	■ 6月 29 日 (水) 小小交流のいさつ運動 吉田小、鐙島小の高学年児童がそれぞれ入れ替わ	
ATTE &	一百四小、短扇小の筒子中光重がてれてれてればない。 って相手校に出向き、あいさつ運動を繰り広げま	
【小小あいさつ交流】	つく相手仪に田内さ、めいさつ連期を繰り広けました。	
下条中学校区	■ 6 月 30 日 (木) エコメディア協議会	
ご本半子似位	■ 6月30日 (木) エコメディア協議会 園、小、中及び地区公民館、教育振興会の皆さん	ロイ月上旬 小甲のいさつ短調週间 あいさつ交流活動
0		のいさつ交流店期 □7月17日(日)下条地区体育祭
(6)	と、「子どもたちの健康」をテーマに協議会をも	
	ちました。	各地域世代間交流□7月22日(金)小中合同職員会議
	■6月1日(水)中学校区小中あいさつ交流打合せ	□ 7 月 22 日 (金) 小中台同職員会議 □ 7 月 1 日 (金) 中学校区第 1 回総合
小川十子以位 		
	会 16:00~水沢小	支援チーム計画訪問・中学校区全員
	■6月2日(木)1日異校種体験研修 水沢山各藤教諭→馬場小学校	協議会・研修会 13:05~16:40 水沢中
	水沢中斎藤教諭→馬場小学校	
	■6月2日(木)小小合同体育授業 中学校教会の乗りた接業「陸上」(水沼)ホ	□7月5日(火)進学指導委員会
	中学校教諭の乗入れ授業「陸上」(水沢)小	水沢小
I PLANT II PATE II	■6月3日(金)中学校区研修(馬場小学校)	□7月5日(火)~8日(金)
【異校種体験研修】	■6月7日(火)小学校合同陸上練習(競技場)	小中あいさつ交流

- ■6月8日(水)小中合同陸上練習(水沢中) 中学校陸上部の生徒に指導を受けながら練習
- ■6月9日(木)1日異校種体験研修 水沢小・前田教諭→水沢中
- ■6月9日(木)地区教頭教務合同会議(水沢中)
- 6月24日(金)生徒会による挨拶交流の説明会

川西中学校区

- ■6月1日(水)小中合同陸上練習 小学校5,6年生と中学校陸上部
- ■6月1日(水)2日(木) 中学生が体育の授業で使わせていただくので、上 野小学校のプールを清掃
- ■6月6日(月)授業研修会(算数数学)千手小
- ■6月9日(木)~17日(金)家庭学習強調週間 学年×10分+10分の学習時間を生活設計に
- 6 月 17 日 (金) 小中一貫コーディネーター会議
- ■6月23日(木)仲間づくり推進事業 3校の3,4年生の交流活動
- ■6月24日(金)授業研修会(算数)千手小
- ■6月28日(火)授業研修会(算数)上野小

- □7月12日(火)~13日(水) 中学校白倉キャンプ(1年生事業)
- □7月12日(火)1日異校種体験研修 千手小・尾身教諭→川西中
- □7月13日(水)1日異校種体験研修 上野小・武岡教諭→川西中
- ※上記異校種研修は、白倉キャンプに 合せて実施
- □7月27日(水)~29日(金)
- ・夏季休業数学補充学習(中学1年生) 小学校の先生も指導に参加

中里中学校区

【授業研修会】



【鬼太鼓座】



【異校種体験】



【小小交流】

- 6月3日(金) 3小合同芸術鑑賞 「鬼太鼓座| 14:00~田沢小
- 6月6日(月)中里地区「校長・園長」会
- ■6月7日(火)中里中学校区小中一貫たよりNo.1 発行
- 6 月 9 日 (木) 田沢小・倉俣小交流
- 6月10日(金)1日異校種体験研修 中里中・角山教諭→田沢小
- ■6月13日(月)~24日(金) なかさとっ子チャレンジウィーク 「眠育(みんいく)」に重点を置き、学区保・小・中の子どもたちの睡眠時間、朝ご飯、メディア の約束について、カードを用いてチェックをしま
- 6 月 14 日 (火) ~16 日 (木) 小学校授業交流 (低・中・高学年別)
- 6月28日 (火) 6年生交流学習 巨大書体験活動 (その1) 講話

- □ 6月30日(木)~7月3日(日) 第51回なかさと交流
- □7月3日(日) 第 43 回十日町市津南町小中PTA 研究集会
- □7月6日(水)小小授業交流(中)
- □ 7月12日 (火) 6年生合同授業 「巨大書体験」 $2 \sim 3$ 限
- □7月13日(水)小小授業交流(低)
- □7月13日(水)保・小連携体力作り 中里保育園年長、田沢小1年、倉俣 小・貝野小1・2年参加 14:00~15:00 中里アリーナ
- □7月15日(金)5年生合同ふるさと 信濃川教室
- □7月26日(火)第3回中里・松代・ 松之山地区合同小学校親善水泳大会

松代中学校区



【小中合同陸上練習】

- ■6月1日(水)コーディネーショントレーニング 今年度より、保・小・中の継続した取組と職員の コーデイネーショントレーニングの研修機会を 増やすため、小中で2回の実施にしました。
- ■6月3日(金)、8日(水)小中合同陸上練習 小学校親善陸上大会に向けて、中学校陸上部員が 小学生(5,6年生)に技術指導をしました。
- ■6月15日(水)学区教職員研修会「中1英語」 隣接学区にも案内を出し、学力向上に向けた授業 改善に取り組みました。松代高校職員も参加しま した。

※次頁に続く

□7月11日(月)1日異校種体験研修 松代中・山口教諭→松代小

お知らせ

これまで松代小・中学校の水泳授業は十日町市松代プールで実施してきました。このたび松代小学校に新しくプールができましたので、これからは、保育園、小・中学校の水泳授業等はこのプールで実施します。夏季休業中は、市民プールとして一般開放もされます。

- ■6月17日(金)確かな学力育成事業授業研究② 小1国語
- ■6月27日(月)確かな学力育成事業授業研究③ 中2数学、中1音楽
- □7月28日(木)松代地区教育振興会
- 6月28日(火)小中合同講演会「ようこそ先輩」

松之山中学校区







- ■6月1日(水)小中合同プール清掃
- ■6月2日(木)小中合同指導案検討「2年総合」
- 6 月 9 日 (木) 1 日異校種体験研修 松之山中・丸山教諭→松之山小
- 6 月 9 日 (木) 松之山すこやか子育てネット全体会
- 6月9日(木)~14日(火) 小中合同「家庭学習」強調週間
- ■6月16日(木)小中合同指導案検討
- 6 月 17 日 (金) 1 日異校種体験研修 松之山小・金子教諭→松之山中
- 6月21日(火)松之山すこやか子育てネット子 育てグループワーク
- 6 月 30 日 (木) 1 日異校種体験研修 松之山中・土田教諭→松之山小
- ■6月15(水)、22日(水)、29日(水) キッズ英語遊び塾を中学校職員が参観

- □7月4日(月)1日異校種体験研修 松之山小・髙附教諭→松之山中
- □7月20日(水)学区教職員研修会 12:30~自然休養村センター 授業公開100分(中学2年「総合」)

吉田中学校区小中陸上交流会(6月10日)の児童の感想



「私は、中学生についていくことをがんばりました。芝生を4周走 るメニューで、前にいる中学生から離れないように走りました。1週 目はペースがゆっくりでついていけたけど、2種目からだんだんペー スが速くなっていき大変でした。でも、中学生から『がんばれ!つい て行って!』などたくさんの励ましをもらったので、走り切ることが できました。中学生は、怪我をしないで朝から何kmも走るというこ とを聞いて、『すごい!』と思いました。つらい練習でも、しっかり と私たちのことを見て励ましてくれる中学生は、とっても優しい人だ と思います。」

松代中学校区小中合同講演会(6月28日)ようこと先輩

松代中学校区では、松代地域出身の先輩から、これまでの人生の経験や体験を聞いて、将来の夢 や希望を、1日1日を大切にする心構えを持つためのきっかけにする講演会を開催しています。



【講師(先輩)と一緒に全員で記念撮影】

今回は、地元松代室野出身のエフエムとおかまちアナ ウンサー佐藤広樹さんからきていただき、小学生・中学 生一緒にお話をお聞きしました。

佐藤さんの人柄と壮絶な半生に 触れ、とても感銘を受けました。

好きな言葉

「もう限界だ!と思ってからが 勝負だったりする」

伝えたいこと

- ・学生時代のこと
- ・夢を持ち続けること
- ・失敗の繰り返し
- ・弱点を利点に